臺灣新報 夕刊　六月十三日　夕刊定價一部一錢(送料)
發行兼編輯人 前田一郎　印刷人 岩田三郎　印刷所 臺灣日日新報社
發行所 臺北市榮町二丁目一番地 電話(三)〇八五番 臺北郵便局區内
花蓮港支局 花蓮港街大字花蓮港字中正通一番地 電話(花蓮港)一〇〇番
大阪支局 大阪市西區江戸堀一丁目三番地 スカイビルディング(六)
東京支局 東京市京橋區銀座三丁目(三)

英、佛、獨なども 滿洲國を承認か

日本に次ぎ足並揃へて

【東京十二日發電通】外國側の消息に依れば、經濟關係より近時英、佛、獨、ポーランドの各國に滿洲國承認論俄かに擡頭し來り、日本の滿洲國承認に次いで各國は皆並を揃へて新國家を法律的に承認するだらうと云はれてゐる

陸相も承認方を建議

急速に斷行するとしても

調査團の報告發送の前後

【東京十二日發電通】滿洲問題に關する荒木陸相に寄ろ尚早論者であつたが、最近における滿洲國内部の狀勢、國際關係等に鑑み極力これが實現を促進することとし、それに要する準備の急施に付き政府に建議する意圖である、從つて滿洲國承認問題は行惱るしき議題を示すであるが、目下其の成行としては

一、滿洲國に對する既定經營の繼續並に既定經營と新經營との關係

二、國際聯盟との關係

の二大問題の決定が始め、事前に、換言すれば調査團の報告書發送前に於ては早くもこれが實現は聯盟調査委員の報告發送直前頃となるのではないかと見られてゐる

議會後に協議決定、

四頭政治の統一問題

【東京十二日發電通】滿洲問題に關する荒木陸相の意向は、十二日朝鈴木總裁を訪ひ、更に山口幹事長會談の結果、正式承認決議案を提出するに決定したるため各派共同にて十四日滿洲國即時承認決議案を提出するに決定した

即時承認決議案は 各派共同にて提出

鈴木總裁、山口幹事長會談の結果

【東京十三日發電通】山口政友會幹事長は十三日朝鈴木總裁を訪ひ最近の滿洲國内部の狀勢に鑑み、滿洲國即時承認決議案を提出するに決定したるため各派共同にて十四日滿洲國即時承認決議案を提出するに決定した

滿洲國が招聘する 最高顧問は誰に

政府、取急いで研究に著手

【東京十三日發電通】滿洲國より那人若干と相當後して滿洲國より那人若干と相當後して滿洲國の最高顧問を招聘したき旨正式に滿國政府に申込ながあつたが、之に關する條約は滿洲國成立と同時に滿洲國政府と日本國政府との間に締結せられ、其の中には滿洲國の國防は日本國之を擔任し、滿洲國は日本國の指導の下に内政を整理すべきことを規定してゐるが、滿洲國政府は其の實施に當り日本國政府に對し日本國人を推薦し、其の中より滿洲國政府に於て任命することとなつたが、之に依り從來の關東廳長官、滿鐵總裁、關東軍司令官、滿洲國駐在の關東軍の主管特派大使とすべしとの說が有力であるが、政務總監としては關東軍の希望たる和田東京市長が漸次擡頭しつゝある

滿洲國を承認方を建議

急速に斷行するとしても

調査團の報告發送の前後

【東京十三日發電通】滿洲問題に關する荒木陸相の意向は、十二日朝鈴木總裁を訪ひ、更に山口幹事長會談の結果、正式承認決議案を提出するに決定したるため各派共同にて十四日滿洲國即時承認決議案を提出するに決定した

滿洲國を承認決議案は 各派共同にて提出

鈴木總裁、山口幹事長會談の結果

【東京十三日發電通】滿洲問題に關する荒木陸相の意向は、十二日朝鈴木總裁を訪ひ、更に山口幹事長會談の結果、正式承認決議案を提出するに決定したるため各派共同にて十四日滿洲國即時承認決議案を提出するに決定した

衆議院と二日

二決議案に人氣を呼ぶ

傍聽席は早くも滿員 尻ツぱねの緊張

【東京十三日發電通】野黨しの陸時議會は開會以來波瀾なく、政府の滿洲國承認決議案は十四日上程可決なり、との間に處れ對外及び滿洲國承認の二つの決議案が政民兩派から共同又は單獨にて提出されるとの說あり、之が審議は十四日午前十時より開かるゝ筈なるが、傍聽席は早くも滿員の盛況を呈し、議場内外は物々しき緊張裡に在り

政友會應ぜざれば 民政黨は單獨提案

併し政友案にも贊成する 救濟決議案の交涉

【東京十三日發電通】農村救濟決議案問題に關し民政兩黨では成るべく民政黨案を一本として共同提案とすべきとの意向であるが、若し政友會で共同提案を肯じない場合は民政黨として單獨に決定せる獨自の決議案を政友會提出すべく急ぎ上程の筈である

政民兩案の 取扱につき聽く

首相、拓相を招き

【東京十三日發電通】農村負債延期に關連される滿洲國承認決議案に關する政府の態度を打合せた後四日午前八時半より北拓相を首相官邸に招致し、臨時議會提出の農村救濟決議案に關する政民兩黨の取扱ひ方に關し懇談に右相の意見を聽取する所あつた

農村負債の 償還期限を延長

友部警務局長 十四日に歸北

それぞれ一泊

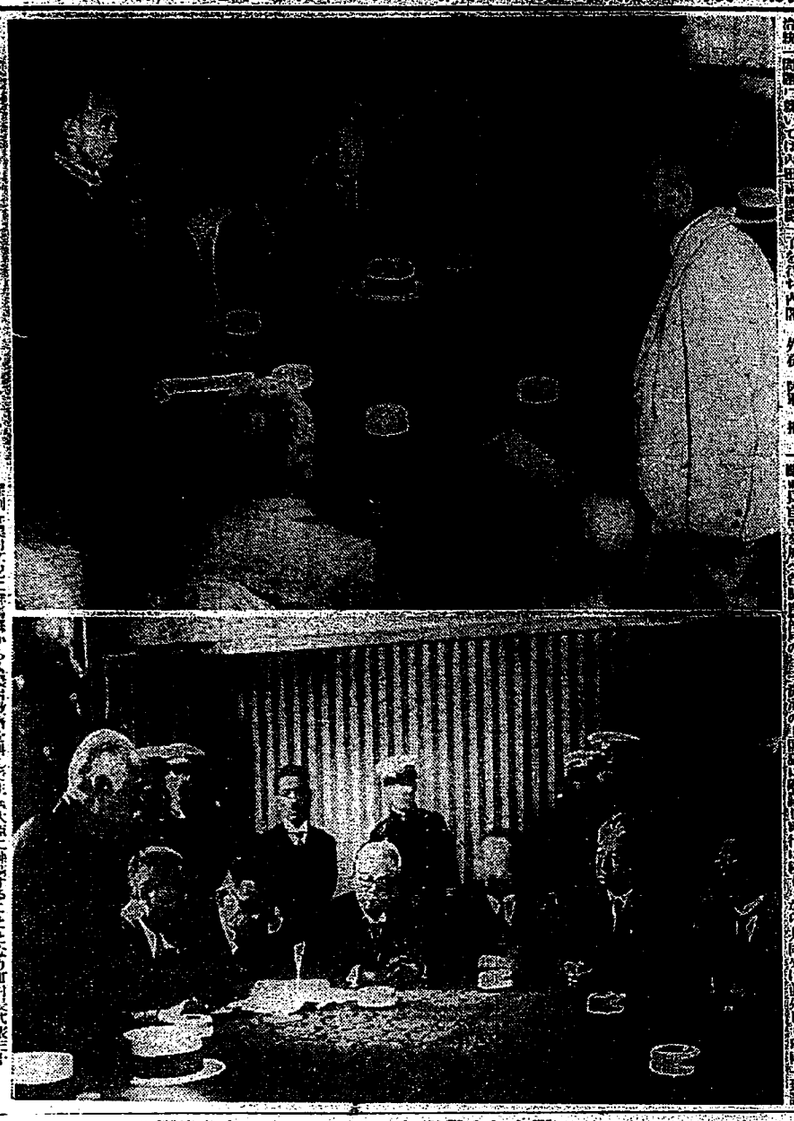
【臺中電話】十二日マレクス發當夜臺中に一泊した友部警務局長は十三日午前中臺中發正午すぎ埔里着一泊し十四日埔里發二水に出で霧の上り急行で歸北の豫定である

一日歸北延期

入都中の友部警務局長は出發の初日以來雨に遭ひ昨當局長會議を打合せた後四

農民代表の陳情

左に立つてゐるのが後藤農相、下は秋田衆議院議長と會見中の代表



有田外務次官 陸相と會談

承認決議案等について

【東京十三日發電通】有田外務次官は十一日朝鮮から歸京後、陸相官邸に於て十一日朝鮮から歸京後、陸相官邸に於て

衆議院

議會後に協議決定、四頭政治の統一問題

原案を「認」として滿洲國承認決議案は十三日午後一時より開會、直ちに内田外相より滿洲國承認決議案提出の理由説明あり、次で質疑に入り、午後六時半頃迄に質疑を終了、午後七時より討論に入り、政友會より小泉又次郎、民政黨より安藤正純の兩氏が夫々賛成演説を爲し、午後八時半頃採決の結果、滿洲國承認決議案は起立多數を以て可決された、尚ほ滿洲國承認決議案は貴族院に於ても十四日上程可決の豫定である

友部警務局長 十四日に歸北

それぞれ一泊

【臺中電話】十二日マレクス發當夜臺中に一泊した友部警務局長は十三日午前中臺中發正午すぎ埔里着一泊し十四日埔里發二水に出で霧の上り急行で歸北の豫定である

無絃琴

「滿水ゴルフ」リンクス異變」といふのを一くさり——異變とは言つても發生の當時は機械の間にアクシヨン的騒動があつたのでは決してなく右のリンクスの第十三コースをワン・ショットでホール・インをしたといふ椿事の出現した話だ▲十三コースといふと何千メートルかの長い長いコースだが當日このコースに立つた關東廳長官の小川郷一君、常にのびのびとした手にクラブを思ふさま振つてカラ飛ばしたボールは、一擊毎に確實に越えてホールの附近に到着、グリーンの捲りがチャンスしたのかころ〳〵ころがつてボールと共に綺麗にホール・インしたものだ▲小川長官第一の感が一時に湧き立つたなんてものぢやない、實に感激の至りだつたらう▲ところが一緒にまわつた連中は「出來ればこゝ仕廻をもさせてゐるんやないか」「いゝえ。仕廻の上もですけれど人絡がですよ。」「人絡?」叔父は不審げに繰返して「いやにむづかしいんだな。なんだつてまた安田の人絡なぞが君の關係になるんだい?」「實はね、叔父さま。これには仔細があるんですの……」さう云つて、今度は千代子が久雄子の事を話し出した。

「へえ、そいつは初耳だ。」叔父は珍しい事を聞くものだと眼をまるくもちつと千代子に向けて、煙を見てしながら聞いてゐたが、どうも變いたな、これやア、久雄子の娘、いつの間にそんな事迄をするやうなお嬢さんになつたんだい。僕はまだ……人にもう話さないで、僕んとこへ來てゐるのに……」「まあ、叔父さまつては、新しいやうでもう古いのね。今の若い人たちは、親のりに何に、も知つないと思つてゐるのよ。」「それやアもう、叔父さまの御存知の通りですよ。」千代子は笑つて答へて、さてお話をしやうと煙草を取上げたが、すかり冷えてしまつてゐたので、もう一度マッチを擦つて火を點けた。

「出來ればこゝ仕廻をもさせてゐるんやないか」「いゝえ。仕廻の上もですけれど人絡がですよ。」「人絡?」叔父は不審げに繰返して「いやにむづかしいんだな。なんだつてまた安田の人絡なぞが君の關係になるんだい?」「實はね、叔父さま。これには仔細があるんですの……」さう云つて、今度は千代子が久雄子の事を話し出した。

「へえ、そいつは初耳だ。」叔父は珍しい事を聞くものだと眼をまるくもちつと千代子に向けて、煙を見てしながら聞いてゐたが、どうも變いたな、これやア、久雄子の娘、いつの間にそんな事迄をするやうなお嬢さんになつたんだい。僕はまだ……人にもう話さないで、僕んとこへ來てゐるのに……」「まあ、叔父さまつては、新しいやうでもう古いのね。今の若い人たちは、親のりに何に、も知つないと思つてゐるのよ。」「それやアもう、叔父さまの御存知の通りですよ。」千代子は笑つて答へて、さてお話をしやうと煙草を取上げたが、すかり冷えてしまつてゐたので、もう一度マッチを擦つて火を點けた。

火の鳥

(116)

前田晃作
橋本邦助畫

助言(e)

「だめよ、叔父さま。」千代子は秋山が若いより先きにロを入れてごまんたにおだてたりして、わたし、醫師失格だつたけしかに侍なくつてよ。」「いや、本當だ。ねえ、秋山君。」「えゝ、全くです。」醫者泣かせの秋山は相變らずつゝ、醫藏上手の秋山の證據が、何のこだわりもなくにこ〳〵しながら答へるのを聞くと、彼もさすがに氣味よく笑合せずにはゐられなかつたのである。「あら、あなたまで。……ひどいわよ、ほんとに。」たうとう千代子は膨れ出したが、安叔父さま、聞いて頂戴、安代さま。時代の力は、譯へば激流のごとくせきとめれば、溜方もない勢へ突進するにきまつてゐる。それでは困るから、先づ川ざらへでもよくやつて、流れる方向をはつきりさせてやることだ。つまり醫學の者がよく氣をつけて、出來るだけ過ちのないやうに教導してやる外はないだらう。久雄子の場合だつてその通りだ。むやみに醫止めるわけには行かないが、といつて、さて安田をといふ事になるとへ、僕としても勞へなければならない。當然があるからな。もう一年も經つても同樣としては一しよに暮して來たのだから、氣心も大體は解つてゐるが、しかし、自分の經營相手となると、そこにまた、見方も考へ方も違つて來やうといふものだ。ともかくも經濟に關連出來ないよ。それならそれで、これから一つ腑覺して見なくつてはね……」

「それやアもう、叔父さまの御存知の通りですよ。」千代子は笑つて答へて、さてお話をしやうと煙草を取上げたが、すかり冷えてしまつてゐたので、もう一度マッチを擦つて火を點けた。

火の鳥

(116)

前田晃作
橋本邦助畫

助言(e)

「だめよ、叔父さま。」千代子は秋山が若いより先きにロを入れてごまんたにおだてたりして、わたし、醫師失格だつたけしかに侍なくつてよ。」「いや、本當だ。ねえ、秋山君。」「えゝ、全くです。」醫者泣かせの秋山は相變らずつゝ、醫藏上手の秋山の證據が、何のこだわりもなくにこ〳〵しながら答へるのを聞くと、彼もさすがに氣味よく笑合せずにはゐられなかつたのである。「あら、あなたまで。……ひどいわよ、ほんとに。」たうとう千代子は膨れ出したが、安叔父さま、聞いて頂戴、安代さま。時代の力は、譯へば激流のごとくせきとめれば、溜方もない勢へ突進するにきまつてゐる。それでは困るから、先づ川ざらへでもよくやつて、流れる方向をはつきりさせてやることだ。つまり醫學の者がよく氣をつけて、出來るだけ過ちのないやうに教導してやる外はないだらう。久雄子の場合だつてその通りだ。むやみに醫止めるわけには行かないが、といつて、さて安田をといふ事になるとへ、僕としても勞へなければならない。當然があるからな。もう一年も經つても同樣としては一しよに暮して來たのだから、氣心も大體は解つてゐるが、しかし、自分の經營相手となると、そこにまた、見方も考へ方も違つて來やうといふものだ。ともかくも經濟に關連出來ないよ。それならそれで、これから一つ腑覺して見なくつてはね……」

油斷ンマーコッキ
めすすおらか點の味美淸經
化ンマーコッキの所台御
萬

大刀會匪が襲來
瀋海線を爆破
軍犬隊も參加して
十三日拂曉總攻撃を行ふ

【臺天十二日發電通】瀋海線南口側に屯集した大刀會匪數百名は十二日午後七時頃より南口側に襲來し、同地東方の鐵道を破壊した爲め瀋海線は南口より東方一哩半の地點で破壊され、同地點に於ける鐵道は全く使用不能となつた、之が爲め瀋海線は十二日午後七時頃より不通となつた、

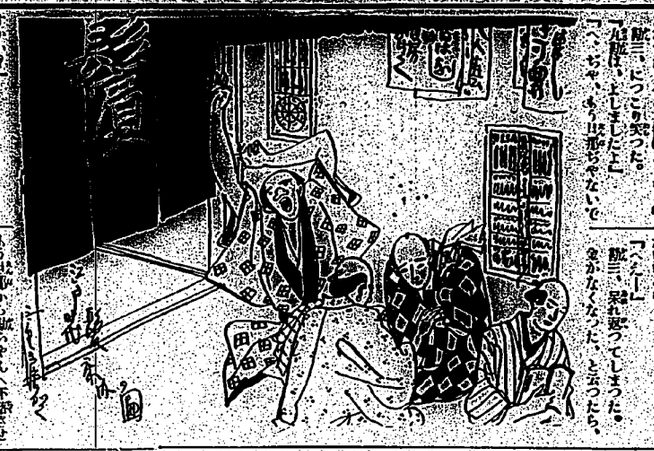
【臺天十二日發電通】南口側の兵匪共同の攻撃に對し南口側に於ける守備隊は十二日午後七時頃より東方の鐵道を破壊した

残月謎

（203）

志乃田一司作

清水三重三畫



（可笑物不許複製）

（四）

蜘蛛床

「こんちゃと」

時代に、三子ヶ淵の女按摩そして居る。

「秘な所で会ひましたね」

と云ふのは按摩だつた。

つゞく〳〵、へん、丸按摩の正体が、こんな所にうつしやるとは思はなかつた、へい丸後はどうも」

丸按摩は、としまでした」

「へゝゝゝ、もう世帯やないで

「そいつはいけねえや、寒らなきやいけねえや」

とんだ所へ逃げ路をつくつた。

「さうですかね」

「そりや御尤の次第でした」

みんなが、につこり、噪ぎ合つた。

「あゝよ、丸按摩は、暫めにならねえ」

「ほう」

「鼬ちやん、これから気を付けたがいいぜ」

「へゝゝ」

鼬三、笑れ寒つてしまつた。

金かなくなつた、と云つたら、

「何の話か、と聞つたら、昔の女郎の話ですかい？」

「今更、女郎、へん甘えなあ！」

三子ヶ淵が甘え、と云ふから、

「泣んだよ、馬鹿」

鈍三、慌てて、三子ヶ淵を止めた。

「ちよ、一寸、待つて下さい」

「何の話か、と聞つたら、昔の女郎の話ですかい？」

「今更、女郎、へん甘えなあ！」

三子ヶ淵が甘え、と云ふから、

「泣んだよ、馬鹿」

鈍三、慌てて、三子ヶ淵を止めた。

「ちよ、一寸、待つて下さい」

「へゝゝゝ、もう世帯やないで

「そいつはいけねえや、寒らなきやいけねえや」

とんだ所へ逃げ路をつくつた。

「さうですかね」

「そりや御尤の次第でした」

みんなが、につこり、噪ぎ合つた。

「あゝよ、丸按摩は、暫めにならねえ」

「ほう」

「鼬ちやん、これから気を付けたがいいぜ」

「へゝゝ」

鼬三、笑れ寒つてしまつた。

金かなくなつた、と云つたら、

「何の話か、と聞つたら、昔の女郎の話ですかい？」

「今更、女郎、へん甘えなあ！」

三子ヶ淵が甘え、と云ふから、

「泣んだよ、馬鹿」

鈍三、慌てて、三子ヶ淵を止めた。

「ちよ、一寸、待つて下さい」

「へゝゝゝ、もう世帯やないで

「そいつはいけねえや、寒らなきやいけねえや」

とんだ所へ逃げ路をつくつた。

「さうですかね」

「そりや御尤の次第でした」

みんなが、につこり、噪ぎ合つた。

「あゝよ、丸按摩は、暫めにならねえ」

「ほう」

「鼬ちやん、これから気を付けたがいいぜ」

「へゝゝ」

鼬三、笑れ寒つてしまつた。

金かなくなつた、と云つたら、

「何の話か、と聞つたら、昔の女郎の話ですかい？」

「今更、女郎、へん甘えなあ！」

三子ヶ淵が甘え、と云ふから、

「泣んだよ、馬鹿」

鈍三、慌てて、三子ヶ淵を止めた。

「ちよ、一寸、待つて下さい」

待望久しい

「千恵蔵の美聲」

全發聲映畫「旅は青空」

由ノ三郎作圀千恵蔵）新倉萬次郎（成松和二）女藝人（市長おと（宮城優子）氷鷲師おかね（笹原淳子）呼び込みおきん（田中筆子）役人（福田路三郎）郷土丸郎太（林家正介）老僕（香川良介）

曾根田監督は最初の試みとしてPCL式同時録音撮影を行ふため、主要部分セットを東京市外砧村のトーキースタヂオ内に組むことになり、著手に先立つて東上、打合せを済ませた

原阿佐緒原作・主演

佳人よ何處へ（二）

（大榮文藝映畫超特作品）

池上四郎

悲しき夜

窗で後等の唸りを待つて居たのは三歳の家鴨土産だつた……。

男の腕甲斐なさ！——それを思ふとおけみは今でも腕の中が寒え返る思ひがした。あの時、あれほどたのもしさうな力強い言葉で雪つたにも拘らず、遂地は家宿の土産が欲ひに来て父の心配、母の悲きの有様を思ひ聞かされるとおけみは氣弱く挫けて泣くも聞へ陽る氣になつてしまつたのだつた、そしておけみは郷つき殺れた悲しい心を

もう旦那から脱らやん（下略させて居る、際分、現金な男である。

「で、すつかり、やられまのか？」

「何がです」

「金さ」

「えゝ」

何だか解らないが、鈍三は脱感な返事をした。

「みんな聞いてくんねえ、いつか話した俺が我孫子で鄙ら相撲をした時さ、俺にすつかり惚に江戸者の鄙娘があつたんだよ、そいつが俺と同じ宿に泊ると云つて鄙き待らさ、其晩に居る脱らやん、こりや貞操に堅い女郎だてんだ、鄙ちやんにしてしまつて、すらかつちまつたてんだ、鄙ちやん、いい女は」

「ちよ、一寸、待つて下さい」

鈍三、慌てて、三子ヶ淵を止めた。

「何の話か、と聞つたら、昔の女郎の話ですかい？」

「今更、女郎、へん甘えなあ！」

三子ヶ淵が甘え、と云ふから、

「泣んだよ、馬鹿」

鈍三、慌てて、三子ヶ淵を止めた。

「ちよ、一寸、待つて下さい」

「へゝゝゝ、もう世帯やないで

「そいつはいけねえや、寒らなきやいけねえや」

とんだ所へ逃げ路をつくつた。

「さうですかね」

「そりや御尤の次第でした」

みんなが、につこり、噪ぎ合つた。

「あゝよ、丸按摩は、暫めにならねえ」

「ほう」

「鼬ちやん、これから気を付けたがいいぜ」

「へゝゝ」

鼬三、笑れ寒つてしまつた。

金かなくなつた、と云つたら、

「何の話か、と聞つたら、昔の女郎の話ですかい？」

「今更、女郎、へん甘えなあ！」

三子ヶ淵が甘え、と云ふから、

「泣んだよ、馬鹿」

鈍三、慌てて、三子ヶ淵を止めた。

「ちよ、一寸、待つて下さい」

「へゝゝゝ、もう世帯やないで

「そいつはいけねえや、寒らなきやいけねえや」

とんだ所へ逃げ路をつくつた。

「さうですかね」

「そりや御尤の次第でした」

みんなが、につこり、噪ぎ合つた。

「あゝよ、丸按摩は、暫めにならねえ」

「ほう」

「鼬ちやん、これから気を付けたがいいぜ」

「へゝゝ」

鼬三、笑れ寒つてしまつた。

金かなくなつた、と云つたら、

「何の話か、と聞つたら、昔の女郎の話ですかい？」

「今更、女郎、へん甘えなあ！」

三子ヶ淵が甘え、と云ふから、

「泣んだよ、馬鹿」

鈍三、慌てて、三子ヶ淵を止めた。

「ちよ、一寸、待つて下さい」

公開欄

天理教のひのきしん

桑北植物園　開文生

◇六月九日朝より夕刻まで天理教徒百五十四名が「ひのきしん」として林業試植物園の雑取り掃除を試みられたに對しては感心なるかため非りではなく衷心感謝の意を表すると共にその心ゆきをこの上なく喜んでゐる次第で

ある

◇世に社会奉仕といふ方法は澤山あるが、登山、水泳、京都を歩いて見れば何れも奉仕デーに什渡げ割りなどと落仕を付け割りしてをるし女優慰安会などももしセットを舞にした奉仕的企ては影を潜べ時に挙して催所に開れる、さうして夫等の多くは人の目につきやすい所或は場合に限られてゐる、從つて電車や何名の為めでないものらしいのでもさもそのやうに思はれる又實際電車もそでもないがいふから、お前のその傷つけた心を一時やせるにも一度いいと思ふから、一度めるのだ」

——それを思ふとおけみはそれに遊ふことが出来なかつた。そして、間もなく彼女は若い外交官机秋良の妻としてロンドンに移り住むことになつた。

秋良と結婚して後のおけみは、幸福そのものの様な日を送ることが出来た。ただ一つ、嫂子を自分の手許で育てることの出来ない物

つた。

「お父様は決して無理にとは言はない。然し、お前の将来のことを思ふと、今度の縁談は承諾した方がいゝ様に思はれるのだがね、それに相手は若い外交官で外国住むことになるのだといふから、お前のその傷つけた心を一時やせるにも一度いいと思ふから、一度めるのだ」

——それを思ふとおけみはそれに遊ふことが出来なかつた。そして、間もなく彼女は若い外交官机秋良の妻としてロンドンに移り住むことになつた。

秋良と結婚して後のおけみは、幸福そのものの様な日を送ることが出来た。ただ一つ、嫂子を自分の手許で育てることの出来ない物

待望久しい

「千恵蔵の美聲」

全發聲映畫「旅は青空」

由ノ三郎作圀千恵蔵）新倉萬次郎（成松和二）女藝人（市長おと（宮城優子）氷鷲師おかね（笹原淳子）呼び込みおきん（田中筆子）役人（福田路三郎）郷土丸郎太（林家正介）老僕（香川良介）

曾根田監督は最初の試みとしてPCL式同時録音撮影を行ふため、主要部分セットを東京市外砧村のトーキースタヂオ内に組むことになり、著手に先立つて東上、打合せを済ませた

原阿佐緒原作・主演

佳人よ何處へ（二）

（大榮文藝映畫超特作品）

池上四郎

悲しき夜

窗で後等の唸りを待つて居たのは三歳の家鴨土産だつた……。

男の腕甲斐なさ！——それを思ふとおけみは今でも腕の中が寒え返る思ひがした。あの時、あれほどたのもしさうな力強い言葉で雪つたにも拘らず、遂地は家宿の土産が欲ひに来て父の心配、母の悲きの有様を思ひ聞かされるとおけみは挫けて泣くも聞へ陽る氣になつてしまつたのだつた、そしておけみは郷つき殺れた悲しい心を

もう旦那から脱らやん（下略させて居る、際分、現金な男である。

「で、すつかり、やられまのか？」

「何がです」

「金さ」

「えゝ」

何だか解らないが、鈍三は脱感な返事をした。

「みんな聞いてくんねえ、いつか話した俺が我孫子で鄙ら相撲をした時さ、俺にすつかり惚に江戸者の鄙娘があつたんだよ、そいつが俺と同じ宿に泊ると云つて鄙き待らさ、其晩に居る脱らやん、こりや貞操に堅い女郎だてんだ、鄙ちやんにしてしまつて、すらかつちまつたてんだ、鄙ちやん、いい女は」

臺日案内

科	金	時	所
書籍	五十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目
歯科醫院	五十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目
種苗商	五十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目
病院	三十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目
旅館	三十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目
菓子商	三十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目
寫眞機	五十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目
雜件	五十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目
高等理髪	五十銭以上	十五分	臺北市本町二丁目

書籍
文藝春秋新社　小林醫院
歯科醫院
寫眞機の御買時
寫眞機
カメラ交換賣買歓迎
活動寫眞は
レヂオ器械
病院
エナモル
種苗商
小林醫院
歯科醫院
寫眞機の御買時
寫眞機
カメラ交換賣買歓迎
活動寫眞は
レヂオ器械
病院
エナモル
種苗商
旅館
頂北投
上乃湯
菓子商
アイスモナカ
アイスモナカ
雜件
ニヤ板
高等理髪
馬場理髪館
白蟻驅除豫防
カベ塗料は庄司組
麻雀
拾圓
文藝堂
虎印
陳列額布
廻轉塵芥箱
建築

名家敗退將棋

（一共）

（山北氏一回勝二八目）

左香落△六段　山北孫三郎

▲四段　鈴木禎一

（圖六十二銀七金の局面）

△七六歩▲三四歩△八六歩▲八四歩△七八銀▲八五歩△七七角▲九四歩△六七銀▲九五歩△九六銀▲六二銀▲山北六段曰く、六六歩は五六歩と突張りたい氣持であつたが鈴木君は突張られ不利で歩せうが歩を交換せられては香がないだけに打込みが生じ不利で歩せうが歩を交換せられては香がないだけに打込みが生じ不利

▲鈴木四段曰く、八四歩は三五歩と切られの順を用ゐて後に山北氏の様な攻撃がなかつたが九筋の形は定めて酒くに違ひない

▲山北六段曰く、九八香は七五歩六二銀六八銀と廻る手もあつたが低く受けて辛抱する気持になつた

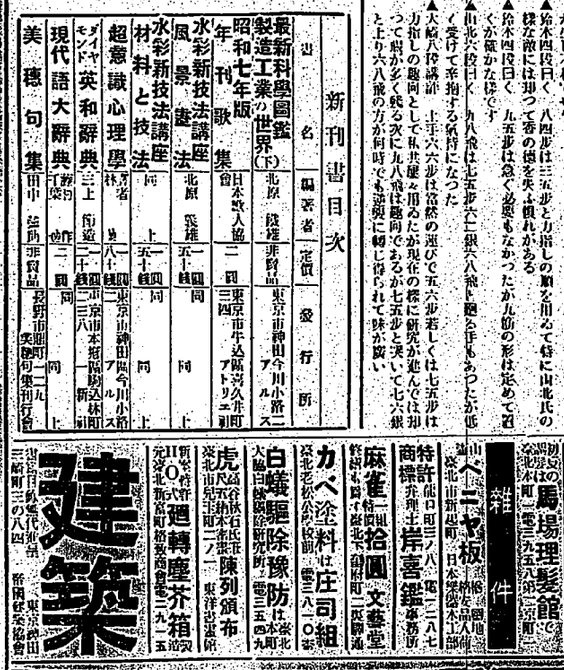
▲大崎八段講評、土手六六歩は常然の運びで五六歩若しくは七五歩は方桂との関係上私共屋の様に研究が進んでは却つて損が多く銀る次に九八飛は疑問であるが七五歩と突いて七六銀とより六八銀の方が有時くく歩頭に桂に当られて味が悪い

△七六歩▲三四歩△八六歩▲八四歩△七八銀▲八五歩△七七角▲九四歩△六七銀▲九五歩△九六銀▲六二銀▲山北六段曰く、六六歩は五六歩と突張りたい氣持であつたが鈴木君は突張られ不利で歩せうが歩を交換せられては香がないだけに打込みが生じ不利

▲鈴木四段曰く、八四歩は三五歩と切られの順を用ゐて後に山北氏の様な攻撃がなかつたが九筋の形は定めて酒くに違ひない

▲山北六段曰く、九八香は七五歩六二銀六八銀と廻る手もあつたが低く受けて辛抱する気持になつた

▲大崎八段講評、土手六六歩は常然の運びで五六歩若しくは七五歩は方桂との関係上私共屋の様に研究が進んでは却つて損が多く銀る次に九八飛は疑問であるが七五歩と突いて七六銀とより六八銀の方が有時くく歩頭に桂に当られて味が悪い



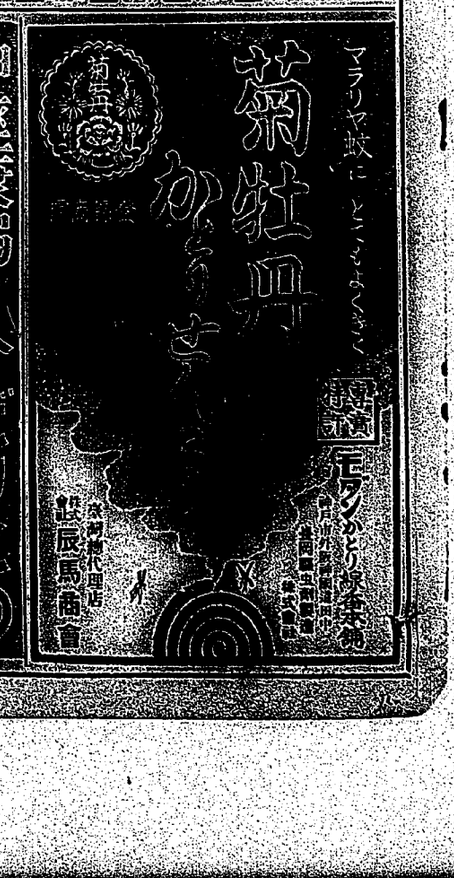
（圖六十二銀七金の局面）

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	一
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	飛	歩	二
							桂		三
							歩		四
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	五
			角						六
		金	銀	玉	金	銀	桂	香	七
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	八
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	飛	歩	九

氏名　山北孫三郎　持ち駒なし　氏名　鈴木禎一　持ち駒なし

新刊書目次

名	編著者一定價	發行所
最新科學圖鑑		
製造工業の世界（下）	北原雄雄　非賣品	東京市神田今川小路二アルス
昭和七年版	日本歌人協會　二圓	東京市牛込阿弥陀町三四 アトリエ社
年刊歌集		
水彩新技法講座	北原雄雄　一圓	同
風景畫法	北原雄雄　五十錢	同
水彩新技法講座	同　上	同　上
材料と技法	同　上	同　上
超意識心理學	多田鼎　一圓八十錢	東京市神田區今川小路二ノ二六 春陽堂
モンドー	作二圓四十錢	東京市本郷區駒込林町四四 一新社
現代語大辭典	同　上	同　上
ダイヤ英和辭典	野口米次郎	同　上
美穂句集	田中笠鵬　非賣品	名野部郡句集刊行會



漢文臺灣日日新報

四頭政治統一問題

臨時議會後關係當局且議決

總制或稱全權或特派全權

十三日東京電。滿洲四頭政治統一問題所關。內田滿鐵總裁既上京。擬待臨時議會畢。內閣。外務。陸軍。拓務各省。關係當局。合內田總裁。山岡國東長官等。以謀關係各當局案。決定後附諸閣議。移之實行。豫想之案。現在關東長官主管事項。總領事事務並滿鐵行政事務等。但總制。近却有正式稱司令官。委任所謂總制。下置親任文官政務總監。使之總攬其務以外事項。即滿洲全權。或滿洲特派全權之說。頗有力。政務總監。陸軍希望永田。東京市長。滿鐵關係方面輿論云。

滿洲招聘最高顧問

市來乙彥氏說有力

十二日東京電。滿洲國獨立宣言前後。欲聘邦人最高顧問。正式告之帝國政府。此事與滿洲國正式承認有密接關係。政府當局說後。今也。正式承認問題。只餘細目。與正式承認同時。應其希望。急為研究具體策。滿洲國希望財政家。漸有議及市來乙彥。勝田主計。水町製袋六諸氏。其他諸人。軍部似為市來乙彥氏為最適當云。

國府諸要人歡迎

內田伯就外相

十二日南京電。內田伯就外相之任。消息一種。羅文幹。居正。諸國民政府要人。皆有歡迎之言。蓋以伯通於華俄事情。其起用。為東洋平和。日華俄三國。可喜可賀。但當際問題。伯於日華關係打開。有何經綸。出何政策。極為注目云。

華俄國交回復困難

司法院長居正氏談

十二日南京電。司法院長居正氏。十二日語某通訊者內容如左。

華俄國交回復案。不管過中央政治會議。國內中部一位住民。現在正為赤色所苦。政府若主張且自討伐。當此華俄國交回復國可。實現頗難。然一方要求。到底不易也。

國民政府要人之間。華俄國交回復之說。意見尚多背馳。實現困難云。

臺南州豪雨

判明被害

臺南州下。因去五六日來豪雨降雨。各地被害。即曾文溪。增水六尺。八掌溪渡船場。交通杜絕。東石郡下道路。破壞一處二間及三塊厝間道路。浸水約三十間。牛稠溪出水二米五。東石朴子間。交通杜絕。

二峽信組

對茶業者貸金救濟

臺北州海山郡三峽庄信用利用購買組合。去一日午後。開役員會。附語茶業者救濟資金貸出所關件。決定對同組合茶農一百名中要為救濟者約百名。對此等平均一名以三十圓範圍內貸出。總額五千圓。其貸出利息。日步三錢。貸出期間。最長一箇年。而清還法。照借用人之希望。普通清還。或月賦清還。二者均可。若滿貸付一箇年時。以後為普通利息。又要救濟組合員經役員信用評定委員會後。調查研究

常夏俱樂部

創立總會

常夏俱樂部創立總會。已如前報。於去十日後二時五十分。開于臺中市橘町林秋梧書官。于十二日午前九時。乘東京驛特急列車出發。其時松木電力社長。平山前臺北州知事。其他多數官民送行。途中寄足名古屋。參拜熱田神宮。直赴山田一宿。十三日正式參拜伊勢神宮。並再興二宮。不經四梨共販之手。而將鳳梨練頭。石玉山。黃鄉歲。方玉山。指名林秉奎。吳深水。世珍。吳瑞榮。陳皆興。諸氏為本員。滿場一致可決。乃在別座取最近外交問題省內模糕云。

內田伯就外相之任。既已決定。與齋藤首相會見之際。「大體允就。唯與軍部。其他關係。立式回答。首相正式回答。首相正考回答。十時三十五分。會見畢。但假決意允就。於別室會有田外務次官。聽解云。

中外要電

內田總裁會首相

內田滿鐵總裁。十二日朝九時。到東京驛。直到官邸。訪齋藤首相。首相說明組閣以來事情。力懇外相。內田伯固辭。以事其任請二、三日猶豫。政府只首相再三懇請。但答以熟考回答。十時三十五分。會見畢。但假決意允就。於別室會有田外務次官。聽解云。

玉泉製氷沈自然。中央製氷賴誠完。鄭明當夏倶樂部之命名意義。次方玉山氏。宣讀規約。求修正對于一二三四章。皆照原案通過。第五章。第六章。多少修正後通過。第七章照原案。議案審議完終。入委員選舉。由林秉奎氏指名。李萊莉。黃鄉歲。方玉山氏。陳皆興。諸氏為委員。

鳳梨共販

過怠金涉訟

鳳梨練頭販賣機關。其別行動之自林大同鳳梨販賣會社一派之深春。振南。再興二工場。不經鳳梨共販之手。而將鳳梨練頭。終由張。深水氏宣告閉會。時已在午後四時十分。入夜開懇親宴云。

梨京驛赴任

數官民送行

十四日。在神戶相會。參加總督一行陣任。

鳳梨共販

過怠金涉訟

鳳梨練頭販賣機關。其別行動之自林大同鳳梨販賣會社一派之深春。振南。再興二工場。不經鳳梨共販之手。而將鳳梨練頭。終由張。深水氏宣告閉會。時已在午後四時十分。入夜開懇親宴云。

臺南州豪雨

判明被害

臺南州下。因去五六日來豪雨降雨。各地被害。即曾文溪。增水六尺。八掌溪渡船場。交通杜絕。東石郡下道路。破壞一處二間及三塊厝間道路。浸水約三十間。牛稠溪出水二米五。東石朴子間。交通杜絕。

二峽信組

對茶業者貸金救濟

臺北州海山郡三峽庄信用利用購買組合。去一日午後。開役員會。附語茶業者救濟資金貸出所關件。決定對同組合茶農一百名中要為救濟者約百名。對此等平均一名以三十圓範圍內貸出。總額五千圓。其貸出利息。日步三錢。貸出期間。最長一箇年。而清還法。照借用人之希望。普通清還。或月賦清還。二者均可。若滿貸付一箇年時。以後為普通利息。又要救濟組合員經役員信用評定委員會後。調查研究

國府諸要人歡迎

內田伯就外相

十二日南京電。內田伯就外相之任。消息一種。羅文幹。居正。諸國民政府要人。皆有歡迎之言。蓋以伯通於華俄事情。其起用。為東洋平和。日華俄三國。可喜可賀。但當際問題。伯於日華關係打開。有何經綸。出何政策。極為注目云。

華俄國交回復困難

司法院長居正氏談

十二日南京電。司法院長居正氏。十二日語某通訊者內容如左。

華俄國交回復案。不管過中央政治會議。國內中部一位住民。現在正為赤色所苦。政府若主張且自討伐。當此華俄國交回復國可。實現頗難。然一方要求。到底不易也。

國民政府要人之間。華俄國交回復之說。意見尚多背馳。實現困難云。

滿洲招聘最高顧問

市來乙彥氏說有力

十二日東京電。滿洲國獨立宣言前後。欲聘邦人最高顧問。正式告之帝國政府。此事與滿洲國正式承認有密接關係。政府當局說後。今也。正式承認問題。只餘細目。與正式承認同時。應其希望。急為研究具體策。滿洲國希望財政家。漸有議及市來乙彥。勝田主計。水町製袋六諸氏。其他諸人。軍部似為市來乙彥氏為最適當云。

內田伯就外相

臨時議會後關係當局且議決

總制或稱全權或特派全權

十二日東京電。滿洲四頭政治統一問題所關。內田滿鐵總裁既上京。擬待臨時議會畢。內閣。外務。陸軍。拓務各省。關係當局。合內田總裁。山岡國東長官等。以謀關係各當局案。決定後附諸閣議。移之實行。豫想之案。現在關東長官主管事項。總領事事務並滿鐵行政事務等。但總制。近却有正式稱司令官。委任所謂總制。下置親任文官政務總監。使之總攬其務以外事項。即滿洲全權。或滿洲特派全權之說。頗有力。政務總監。陸軍希望永田。東京市長。滿洲關係方面輿論云。

中外要電

內田總裁會首相

內田滿鐵總裁。十二日朝九時。到東京驛。直到官邸。訪齋藤首相。首相說明組閣以來事情。力懇外相。內田伯固辭。以事其任請二、三日猶豫。政府只首相再三懇請。但答以熟考回答。十時三十五分。會見畢。但假決意允就。於別室會有田外務次官。聽解云。

滿洲國承認問題大進展

荒木陸相將建議滿

十三日東京電。滿洲國正式承認問題所關。荒木陸相。初屬尚早論者。然最近滿洲國內部狀態。國際關係等。欲促進實現。建議政府。從速準備。今後改大滿展。正式承認準備有二如左。

一、滿洲國既定條約處置。按既定條約。與將來新條約關係。

一、因陸諸條約之關係。

以上兩重要問題。事務技術。相當遲延。故何之今承認。調查委員相當要速前往。方能實地云。

鳳梨共販

過怠金涉訟

鳳梨練頭販賣機關。其別行動之自林大同鳳梨販賣會社一派之深春。振南。再興二工場。不經鳳梨共販之手。而將鳳梨練頭。終由張。深水氏宣告閉會。時已在午後四時十分。入夜開懇親宴云。

臺南州豪雨

判明被害

臺南州下。因去五六日來豪雨降雨。各地被害。即曾文溪。增水六尺。八掌溪渡船場。交通杜絕。東石郡下道路。破壞一處二間及三塊厝間道路。浸水約三十間。牛稠溪出水二米五。東石朴子間。交通杜絕。

二峽信組

對茶業者貸金救濟

臺北州海山郡三峽庄信用利用購買組合。去一日午後。開役員會。附語茶業者救濟資金貸出所關件。決定對同組合茶農一百名中要為救濟者約百名。對此等平均一名以三十圓範圍內貸出。總額五千圓。其貸出利息。日步三錢。貸出期間。最長一箇年。而清還法。照借用人之希望。普通清還。或月賦清還。二者均可。若滿貸付一箇年時。以後為普通利息。又要救濟組合員經役員信用評定委員會後。調查研究

常夏俱樂部

創立總會

常夏俱樂部創立總會。已如前報。於去十日後二時五十分。開于臺中市橘町林秋梧書官。于十二日午前九時。乘東京驛特急列車出發。其時松木電力社長。平山前臺北州知事。其他多數官民送行。途中寄足名古屋。參拜熱田神宮。直赴山田一宿。十三日正式參拜伊勢神宮。並再興二宮。不經四梨共販之手。而將鳳梨練頭。終由張。深水氏宣告閉會。時已在午後四時十分。入夜開懇親宴云。

梨京驛赴任

數官民送行

十四日。在神戶相會。參加總督一行陣任。

滿洲國承認問題大進展

荒木陸相將建議滿

十三日東京電。滿洲國正式承認問題所關。荒木陸相。初屬尚早論者。然最近滿洲國內部狀態。國際關係等。欲促進實現。建議政府。從速準備。今後改大滿展。正式承認準備有二如左。

一、滿洲國既定條約處置。按既定條約。與將來新條約關係。

一、因陸諸條約之關係。

以上兩重要問題。事務技術。相當遲延。故何之今承認。調查委員相當要速前往。方能實地云。

內田伯就外相

臨時議會後關係當局且議決

總制或稱全權或特派全權

十二日東京電。滿洲四頭政治統一問題所關。內田滿鐵總裁既上京。擬待臨時議會畢。內閣。外務。陸軍。拓務各省。關係當局。合內田總裁。山岡國東長官等。以謀關係各當局案。決定後附諸閣議。移之實行。豫想之案。現在關東長官主管事項。總領事事務並滿鐵行政事務等。但總制。近却有正式稱司令官。委任所謂總制。下置親任文官政務總監。使之總攬其務以外事項。即滿洲全權。或滿洲特派全權之說。頗有力。政務總監。陸軍希望永田。東京市長。滿洲關係方面輿論云。

中外要電

內田總裁會首相

內田滿鐵總裁。十二日朝九時。到東京驛。直到官邸。訪齋藤首相。首相說明組閣以來事情。力懇外相。內田伯固辭。以事其任請二、三日猶豫。政府只首相再三懇請。但答以熟考回答。十時三十五分。會見畢。但假決意允就。於別室會有田外務次官。聽解云。

玉泉製氷沈自然。中央製氷賴誠完。鄭明當夏倶樂部之命名意義。次方玉山氏。宣讀規約。求修正對于一二三四章。皆照原案通過。第五章。第六章。多少修正後通過。第七章照原案。議案審議完終。入委員選舉。由林秉奎氏指名。李萊莉。黃鄉歲。方玉山。指名林秉奎。吳深水。世珍。吳瑞榮。陳皆興。諸氏為本員。滿場一致可決。乃在別座取最近外交問題省內模糕云。

內田伯就外相之任。既已決定。與齋藤首相會見之際。「大體允就。唯與軍部。其他關係。立式回答。首相正式回答。首相正考回答。十時三十五分。會見畢。但假決意允就。於別室會有田外務次官。聽解云。

滿洲招聘最高顧問

市來乙彥氏說有力

十二日東京電。滿洲國獨立宣言前後。欲聘邦人最高顧問。正式告之帝國政府。此事與滿洲國正式承認有密接關係。政府當局說後。今也。正式承認問題。只餘細目。與正式承認同時。應其希望。急為研究具體策。滿洲國希望財政家。漸有議及市來乙彥。勝田主計。水町製袋六諸氏。其他諸人。軍部似為市來乙彥氏為最適當云。

國府諸要人歡迎

內田伯就外相

十二日南京電。內田伯就外相之任。消息一種。羅文幹。居正。諸國民政府要人。皆有歡迎之言。蓋以伯通於華俄事情。其起用。為東洋平和。日華俄三國。可喜可賀。但當際問題。伯於日華關係打開。有何經綸。出何政策。極為注目云。

華俄國交回復困難

司法院長居正氏談

十二日南京電。司法院長居正氏。十二日語某通訊者內容如左。

華俄國交回復案。不管過中央政治會議。國內中部一位住民。現在正為赤色所苦。政府若主張且自討伐。當此華俄國交回復國可。實現頗難。然一方要求。到底不易也。

國民政府要人之間。華俄國交回復之說。意見尚多背馳。實現困難云

シボレー

部品補給は今！

一緒のシボレーを買う人も
一緒のシボレーを買う人も
一緒のシボレーを買う人も

（デルコ・レミー）

タクシー

お選びのついでに下駄のような下駄を履いて居る車を

シボレーには是非

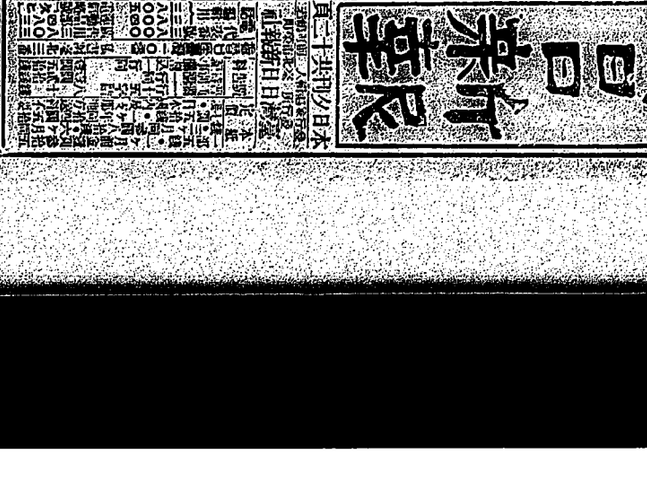
は止めです。乗心地

日本タクシー株式会社
東京都目黒区自由が丘一丁目

タクシーにはとのマークの車を

ARBONIN

カーボニン



ローザンヌ會議の重要性
即ちインフレーション運動

一

第六十一議會に於ける議事進行の經過、並びに政府の對外重要施政に關する重要事項に對する質疑應答の概要は、議事錄の刊行を俟つまでもなく、既に各新聞紙上に於て詳細報道せられたるものと信ずるが、茲に本會に上程せられ、生絲關稅、關東戒嚴、關東廳官制、關東軍司令部條例、關東廳官制、關東廳官制、關東廳官制

臺灣愛國號二機は七月初旬試驗飛行

臺北へ空輸軍部へ引渡す

【臺北電話】愛國號獻納機二機は十三日夜臺北へ到着十四日飛行機隊整備班が同機で牧野式に組立に着手した上七月初旬迄に試驗飛行を終へて臺北へ空輸、同地で練作飛行より軍部へ引渡しがあつて後、各式を行ふ豫定である

嘉南大圳分線 豪雨で氾濫

社内は浸水家屋六十五戸 目下炊出し救助中

【臺南電話】嘉南大圳「嘉南大圳」における第一期工事中の分線は十三日夜來の豪雨により總延長七百間に亘り總延長七百間に亘り總延長七百間に亘り

ラヂオ欄

今日の番組

—J.F.A.K 六月十四日(火)

午前の部

【六・〇〇】實の撒布ハラヂオ體操【八・〇〇】實の撒布ハラヂオ體操(臺北のみ)【八・〇〇】實況放送(東京)【九・二〇】實の撒布ハラヂオ體操(臺北のみ)【一〇・〇〇】今日の料理献立(臺北)【一〇・三〇】實の撒布ハラヂオ體操(臺北のみ)【一二・〇〇】正午の報時ハ氣象通報ニュース【一二・五九】正午の報時ハ氣象通報ニュース(臺北のみ)

午後の部

【〇・〇〇】教養講座(臺北)【〇・二〇】實の撒布ハラヂオ體操(臺北のみ)【〇・三〇】時事講演(臺北)【〇・四〇】實の撒布ハラヂオ體操(臺北のみ)【〇・五〇】實況放送(東京)【一・〇〇】實況放送(東京)【一・三〇】實況放送(東京)【二・〇〇】實況放送(東京)【二・三〇】實況放送(東京)【三・〇〇】實況放送(東京)【三・三〇】實況放送(東京)【四・〇〇】實況放送(東京)【四・三〇】實況放送(東京)【五・〇〇】實況放送(東京)【五・三〇】實況放送(東京)【六・〇〇】實の撒布ハラヂオ體操(臺北のみ)【六・〇〇】實況放送(東京)【六・三〇】實況放送(東京)【七・〇〇】實況放送(東京)【七・三〇】實況放送(東京)【八・〇〇】實況放送(東京)【八・三〇】實況放送(東京)【九・〇〇】實況放送(東京)【九・三〇】實況放送(東京)【一〇・〇〇】實況放送(東京)【一〇・三〇】實況放送(東京)【一一・〇〇】實況放送(東京)【一一・三〇】實況放送(東京)【一二・〇〇】實況放送(東京)【一二・三〇】實況放送(東京)

夜間の部

【七・〇〇】講演「國產ノ女子ノ體育ニ就テ」【七・二〇】演藝(臺北のみ)【七・四〇】ヴアイオリンとピアノ(二重奏曲目未定)ヴアイオリン ニコライ・シフエルブラット ピアノ レオ・シロタ【八・〇〇】實況放送(東京)【八・三〇】時事講演(臺北)【八・四五】實況放送(東京)【九・〇〇】實況放送(東京)【九・三〇】實況放送(東京)【一〇・〇〇】實況放送(東京)【一〇・三〇】實況放送(東京)【一一・〇〇】實況放送(東京)【一一・三〇】實況放送(東京)【一二・〇〇】實況放送(東京)【一二・三〇】實況放送(東京)

書間娯樂時間(臺北のみ)

【午後零時二十分より】

▼鏡花節

一、夕立(劇)(一幕)　菊家　繁野
世話りの巻(二幕)は略すれど、持つて生れた性質に、禍を招ふ長襦袢、義侠にうち勝つ心の谷つじ、世に武藏野に其の名を止めた夕立の伊賀屋騒動の巻(一幕)

二、講演　國野金右衛門　天中軒雪月

德野の前土國野金右衛門が江戸に出府してより後、妙の家に良士野氏の家の絵圖面を手に入れようとの苦心する話

▲臺南のみや

一、若き日の感激　總督官邸歌

總督のトーキー映畫の上映で曲部タカネさんの獨唱で「ふるさと」の南進」これは北村小松氏の作詞に關内氏の作曲である、假裝仕度田米吉氏のピアノで、鈴木歌二氏がヴアイオリンの助奏をつけてゐる

二、ネットンの御解　講演

これは總督官邸歌ではない、御と同樣曲部タカネさんの獨唱で、鈴木歌二氏がヴアイオリンの助奏をつけてゐる

三、ピアノの獨奏　總督官邸歌

總督官邸歌「ふるさと」の主題曲で、關内氏の作曲である、假裝仕度田米吉氏のピアノで、鈴木歌二氏がヴアイオリンの助奏をつけてゐる

四、五、曲(「月明」)　國野金右衛門

天中軒雪月

書間娯樂時間(臺北のみ)

【午後零時二十分より】

▼鏡花節

一、夕立(劇)(一幕)　菊家　繁野
世話りの巻(二幕)は略すれど、持つて生れた性質に、禍を招ふ長襦袢、義侠にうち勝つ心の谷つじ、世に武藏野に其の名を止めた夕立の伊賀屋騒動の巻(一幕)

二、講演　國野金右衛門　天中軒雪月

德野の前土國野金右衛門が江戸に出府してより後、妙の家に良士野氏の家の絵圖面を手に入れようとの苦心する話

▲臺南のみや

一、若き日の感激　總督官邸歌

總督のトーキー映畫の上映で曲部タカネさんの獨唱で「ふるさと」の南進」これは北村小松氏の作詞に關内氏の作曲である、假裝仕度田米吉氏のピアノで、鈴木歌二氏がヴアイオリンの助奏をつけてゐる

二、ネットンの御解　講演

これは總督官邸歌ではない、御と同樣曲部タカネさんの獨唱で、鈴木歌二氏がヴアイオリンの助奏をつけてゐる

三、ピアノの獨奏　總督官邸歌

總督官邸歌「ふるさと」の主題曲で、關内氏の作曲である、假裝仕度田米吉氏のピアノで、鈴木歌二氏がヴアイオリンの助奏をつけてゐる

四、五、曲(「月明」)　國野金右衛門

天中軒雪月

津磐常

—臺南のみ—

三保松富士晨明(みほのまつふじのあけぼの)

【午後八時より】

箏獨奏	小梅園 梅彌
箏獨奏	小梅園 梅奴
箏獨奏	小梅園 〃 梅次
三味線	小梅園 一梅
二絃琴	小梅園 清香

この曲は曲名と歌から想ひ出す富士の晨明の景色を箏曲に作曲したもので、三保の松原の謠曲を箏曲に作曲したものである。作曲は代目吉澤檢校の作曲で、一切の樂器は古式に據つてゐる

子供圖書館ニュース

ひろすけ童話と—

—畫の本のお話

總督府圖書館　上森大輔

【午後六時三十分より】

今週の子供圖書館ニュースのお知らせは「ひろすけ童話と畫の本」のおはなしです

梅奴　梅次　清香　梅彌

映畫物語(臺北)

【午後八時より】

▲流轉の愛　伴奏　細田管弦樂團

果樹園の薬娘子に結婚問題の夢から求愛された、それを拒んで兎も角求愛された、その後は長い間妻をかくしてゐたが、結局その今日不良の一味として脚を切られ、その重傷を負ひ、その看護を受けてゐる事が關係されました。

▲ビタミンBは、一體には關係に對する結果のみが知られてゐますが、栄養榮養健康の成分をもつてゐます、即ち胃腸藥肝臓藥腎臓藥等

少年野球の中繼

【午後一時五十分】—臺北市內少年野球—

大會の實況

(臺北市第公園球場より中繼)

第二日目　對旭　對樺山

合唱(臺北)

【午後八時三十分】

臺北にて合唱團に活躍してゐる合唱團の唯一のものである臺北オルトリオ協會は、現合唱台の演奏會は、現合唱指揮の指揮するものである。

一、獨奏を唱「青年の歌」

藤原の四部で、新しく編纂された藤原物の四五六番である

二、獨奏を唱「銀の心」

これも藤原四部で、作曲者は今度のオルガニストとして第一人者四美三郎氏で、父親が新調氏歌五二四番である

三、男聲合唱「戰場の歌」

こんとは男聲だけの四部で、シユルツ作曲の藤原四、四番目、獨奏を唱「ライプリヒアー」

バーライの編曲した「流れ河」これはアメリカ・ニグロ人の歌謠曲で、著名な曲で、四部で合唱する

五、獨奏を唱「ユーイング・ホーム」

これもアメリカ・ニグロの旋律で、ドヴオルザークの編曲によるもの、ドヴオルザークの代表的旋

尺八(臺北のみ)

【午後七時三十分】

上田流尺八琴甫竹庭會

上田流尺八の出演である

一、本曲「鶴の調」

此の曲は上田方德氏の作曲で、一部は中山流尺八と琴調藤氏の二人、二部が藤崎氏である

二、本曲「鳳の調」

これも上田方德氏の作曲、一部は中山流尺八と琴調藤氏の二人、二部が藤崎氏である

三、新尺八藝術調の新曲

尺八界の新人編出物氏の作曲で新しいもの、一部が藤崎氏、二部が今中越氏である

四、五曲「月明」

藤田流山氏の演奏である、作曲は上田方德氏である

講演(臺北)

▲婦人と女子の職業

目下商工業の發展をしてゐる臺北に於ける女子の職業である事にまなる女子の職業の保存法

▲プトに關する注意事項

▲一色謙郎

材料(五人物)

振付　五一分

即興　三四回

家庭百科問答

【午前九時三十分より】(臺北)

▲蠅退治　蠅は何故太陽を嫌ふか

▲蠅退治　蠅は何故太陽を嫌ふか

▲プトに關する注意事項

家庭料理献立

【臺北市第一小學校より】(臺北)

山岸千恵子女史講演

曙光

生方敏郎作　中野修二畫

(18)

玉蜀黍　一個
キャベツ　一葉
人參　一寸位
牛乳　一合位
パン　少々

砂糖、鹽、味醂　一勺分
醬の骨　一個
(五人前)

一輪の花(二)

客間へ通すと、直ぐ後から、主人の三郎が入つて來た。

「あの花瓶に入れてあるのは、何の花だね。」

「百合よ。」

「ほんとに、まあ！」

「おや、まあ！」

「ほんとに、まあ！」

臺銀の大異動

某方面轉出者の跡埋めを機會に
久しぶり廣汎にわたる異動

更に第二次も豫想さる

臺灣銀行に於ては十三日付支配人代理以上に相當する中枢部級十六名に及ぶ大異動を發表したが其の内容は既報の如く前記の通りであるが、一部轉出者の跡埋めを機會に内外を店舗整理の上から整理組織の改革と決定したので、同行に於ける久しぶりの大異動となる

（以下略）

社會問題を伴ふ
鹽田整理は輕々に出來ぬ
試驗場設置の要を感ず
田端專賣局長視察談

（以下略）

來年度以降の
砂糖積取割當
七社間に協定成る

（以下略）

蓬萊米の
期近下落る
格下げ關係で
南部米は不利

（以下略）

新米出遲れで
外米がよく賣れる
最早や殆ど一掃

（以下略）

商況（十三日）

米況

（以下略）

株況

（以下略）

大阪短期

東京短期

東京長期

大阪綿花

東京株況後場

東京株況出場

東京銀行實株

大阪定期

大阪現物

東京期米

大阪期米

神戸期米

各地期米引跡氣配

各地正米

神戸正米

神戸豆粕

堂島前場先限內建拔除止て手振

堂島前場先限內建拔除仕合

大連特產

穀肥

爲替

米日爲替

米英クロス

公債

銀塊

絲況

大阪綿糸

横濱生絲

日本棉花

同製粉

同製絲

同製麻

同製糖

同硫安

同セメント

同ビール

同ガス

同電氣

同倉庫

同土地建物

同船舶

同鐵道

同紡績

同織布

同製紙

同製粉

同製油

同製鋼

同製鐵

同造船

同肥料

同化學

同電力

同鑛業

同雜

同新

同旧

同優

同劣

同特

同無

同有

同株

同社

同債

同銀

同塊

同絲

同綿

同糸

同米

同豆

同粕

同油

同粉

同糖

同鉄

同鋼

同船

同車

同電

同瓦

同硝子

同煉瓦

同木

同材

同板

同紙

同印刷

同製本

同文具

同雜貨

同呉服

同洋品

同時計

同貴金屬

同宝石

同骨董

同美術品

同書籍

同新聞

同雜誌

同廣告

同興行

同娯樂

同飲食

同料理

同菓子

同酒

同煙草

同茶

同珈琲

同砂糖

同塩

同醤油

同味噌

同漬物

同缶詰

同瓶詰

同罐詰

同箱

同袋

同樽

同桶

同籠

同俵

同荷

同車

同船

同鉄道

同運送

同倉庫

同荷役

同仲仕

同人夫

同職工

同技師

同技手

同見習

同雇員

同傭人

同小使

同給仕

同守衛

同看護婦

同産婆

同助手

同書記

同事務員

同會計

同出納

同支配人

同代理

同取締役

同監査役

同相談役

同顧問

同技術者

同研究所

同試驗場

同工場

同出張所

同支店

同本店

同本社

同事務所

同倉庫

同荷揚場

同船着場

同停車場

同驛

同線

同鐵道

同運河

同港

同灣

同海峽

同島

同半島

同山

同川

同湖

同沼

同池

同井戸

同温泉

同鑛泉

同瀑布

同滝

同峠

同坂

同道

同橋

同隧道

同堤防

同護岸

同埋立

同干拓

同開墾

同植林

同伐採

同製材

同木材

同竹材

同藤材

同籐製品

同竹製品

同木製品

同金屬製品

同陶器

同磁器

同硝子製品

同煉瓦製品

同セメント製品

同ゴム製品

同皮革製品

同毛織物

同綿織物

同絹織物

同麻織物

同人絹織物

同スフ織物

同編物

同刺繍

同レース

同リボン

同テープ

同紐

同ボタン

同バックル

同ホック

同針

同糸

同綿糸

同絹糸

同麻糸

同人絹糸

同スフ糸

同毛糸

同ミシン

同自轉車

同自動車

同飛行機

同船舶

同鉄道

同電車

同汽車

同客車

同貨車

同機関車

同ボイラー

同タービン

同ポンプ

同モーター

同發電機

同變壓器

同電線

同ケーブル

同碍子

同電球

同ランプ

同ストーブ

同アイロン

同扇風機

同冷藏庫

同製氷

同冷凍

同保冷

同保溫

同防水

同防火

同防音

同防塵

同防蟲

同防腐

同消毒

同殺菌

同滅菌

同洗淨

同乾燥

同蒸發

同凝縮

同濾過

同遠心分離

同粉砕

同混合

同攪拌

同溶解

同結晶

同沈澱

同浮遊

同懸濁

同乳化

同分散

同凝集

同膠質

同コロイド

同ゲル

同ゾル

同エマルジョン

同サスペンション

同エアロゾル

同フォーム

同ペースト

同クリーム

同ローション

同パウダー

同ファンデーション

同口紅

同白粉

同香水

同オーデコロン

同ポマード

同ヘアトニック

同シャンプー

同リンス

同ウェーブ

同パーマネント

同カーラー

同ヘアピン

同櫛

同ブラシ

同鏡

同剃刀

同刃

同砥石

同革砥

同研磨剤

同クレンザー

同洗剤

同石鹸

同歯磨

同歯ブラシ

同うがい藥

同口中藥

同胃腸藥

同下痢止

同便秘藥

同整腸劑

同消化劑

同健胃劑

同強壯劑

同滋養劑

同ビタミン劑

同ホルモン劑

同ワクチン

同血清

同抗毒素

同免疫

同予防注射

同種痘

同檢疫

同消毒

同隔離

同病院

同診療所

同醫院

同藥局

同藥店

同藥劑師

同藥種商

同藥品

同藥草

同生藥

同漢方藥

同丸藥

同散藥

同膏藥

同軟膏

同水藥

同液劑

同注射液

同點眼液

同含嗽液

同外用藥

同内服藥

同劇藥

同毒藥

同麻藥

同興奮劑

同鎮痛劑

同催眠劑

同麻酔劑

同局所麻酔

同全身麻酔

同吸入麻酔

同注射麻酔

同脊髄麻酔

同硬膜外麻酔

同傳導麻酔

同浸潤麻酔

同表面麻酔

同麻酔藥

同麻酔器

同麻酔科

同外科

同内科

同小兒科

同婦人科

同産科

同眼科

同耳鼻咽喉科

同皮膚科

同泌尿器科

同性病科

同神經科

同精神科

同歯科

同整形外科

同形成外科

同美容外科

同美容術

同美容院

同理髪店

同理髪師

同見習

同助手

同弟子

同師匠

同免許

同資格

同試驗

同檢定

同合格

同不合格

同及第

同落第

同入學

同卒業

同退學

同休學

同復學

同轉學

同編入

同進級

同留年

同飛級

同特待生

同給費生

同學資

同奨學金

同貸與

同返還

同免除

同猶豫

同延期

同繰上

同繰下

同繰越

同繰延

同繰戻

同繰入

同繰出

同振替

同振込

同振出

同引受

同裏書

同割引

同手形

同小切手

同為替

同送金

同預金

同貯金

同積金

同保險

同共濟

同組合

同會社

同商會

同工業

同農業

同水産

同林業

同鑛業

同土木

同建築

同設計

同監督

同請負

同入札

同見積

同契約

同違約

同賠償

同訴訟

同判決

同控訴

同上告

同和解

同調停

同仲裁

同裁判

同檢事

同辯護士

同代言人

同公證人

同執達吏

同書記

同廷吏

同看守

同囚人

同刑務所

同監獄

同拘置所

同留置場

同警察

同巡査

同刑事

同探偵

同密偵

同憲兵

同軍人

同軍隊

同軍艦

同軍需品

同兵器

同彈藥

同火藥

同爆藥

同信管

同砲彈

同銃

同刀

同剣

同槍

同甲冑

同兜

同鎧

同楯

同弓

同矢

同的

同標

同射撃

同訓練

同演習

同行軍

同野営

同宿営

同駐屯

同守備

同攻撃

同防禦

同戰術

同戰略

同作戰

同指揮

同命令

同報告

同通信

同電報

同電話

同無線

同有線

同海底線

同陸線

同郵便

同切手

同葉書

同封筒

同便箋

同印紙

同收入

同支出

同歳入

同歳出

同豫算

同決算

同會計

同出納

同金庫

同現金

同紙幣

同貨幣

同硬貨

同軟貨

同通貨

同外貨

同内貨

同邦貨

同外國

同内國

同海外

同内地

同植民地

同領土

同領海

同領空

同國境

同關稅

同輸出

同輸入

同移出

同移入

同通過

同積戻

同積出

同積入

同荷造

同荷解

同荷主

同荷受人

同荷送人

同運賃

同船賃

同倉敷

同保管

同預り

同受取

同渡し

同引渡

同引取

同受渡

同注文

同見本

同試供

同賣込

同買入

同賣買

同賣手

同買手

同賣方

同買方

同賣越

同買越

同賣持

同買持

同賣建

同買建

同賣埋

同買埋

同賣戻

同買戻

同賣約

同買約

同賣渡

同買取

同賣切

同買切

同賣呼

同買呼

同賣気配

同買気配

同賣注文

同買注文

同賣指値

同買指値

同成行

同引成

同寄付

同引前

同後場

同前場

同立会

同場立

同場外

同場内

同取引所

同仲買人

同仲買店

同取次

同問屋

同卸

同小賣

同行商

同露店

同市場

同市況

同相場

同建値

同値段

同値上

同値下

同値戻

同値崩

同暴落

同暴騰

同急騰

同急落

同反騰

同反落

同横這

同保合

同小動

同小幅

同大幅

同高値

同安値

同終値

同始値

同引値

同寄値

同前引

同後引

同大引

同寄引

同立会

同場立

同場外

同場内

同取引所

同仲買人

同仲買店

同取次

同問屋

同卸

同小賣

同行商

同露店

同市場

同市況

同相場

同建値

同値段

同値上

同値下

同値戻

同値崩

同暴落

同暴騰

同急騰

同急落

同反騰

同反落

同横這

同保合

同小動

同小幅

同大幅

同高値

同安値

同終値

同始値

同引値

同寄値

同前引

同後引

同大引

同寄引

製作發賣品
球電入新瓦バタフ
牧電電業部
大阪市西區靱上通二丁目十九番地
電話土佐堀(41)3493番
倉庫 同
大阪市西區靱上通二丁目三九番地
電話土佐堀(41)2290・3780番

十錢均一
御仕入は
何と云つても十錢均一店は仕入が安心して仕入の出來る船場百貨均一店を御用下さい
船場百貨均一問屋
電話船場二三二〇番

染料、顏料
塗料、複寫紙仕入は
（御引合乞、カタログ進呈）
三角商店
染料工場
複寫紙、工場
藤本正文堂本店
電話南二三九〇番

日本一印發賣元
ポプリン
高島衆商店
カタログ進呈

食料紅青黃
各種
富部伊助商店
電話土佐堀一七二九番

ゴムバンド
村林ゴムバンド製造所
電話土佐堀一七二九番

蜆橋のゴムバンド

時計の話(中)

◇時の記念日に因んで…◇

臺北工業學校教諭　多々良省三

次に針を動かして時上げまう

細い機械になると

針より細い軸が、小さい孔へ通つて回轉して居るので、少しでも摩擦する事許しません　夫れ故に潤滑油(機械油)で用來て居て或軸は、(機械油)で用來て居て或軸は、(機械油)で用來て居て或軸は、

來月十日臺北で
晴れの命名式
十、十一、十二の三日間に亙り
全島を訪問飛行

一般民の參觀は「愛國號」となつて歸る木島上空に翼を揃へてその雄姿を東に於て組立てを終つた臺灣愛國號は七月十日午前十時から臺北練兵場に於て擧げられる命名式に臨むべく七月八日所東飛行場を離陸空輪されて臺北に到着することとなつた、十日午前十時から命名式は行はれるが當日は定めし黒山の人出を見ることと思はれる、命名を終へた愛國號は同十時三十分臺北練兵場を離陸恒春、臺東、玉里の上空を經て十一日午前八時花蓮港と臨陽東海岸各都市の上空に數回旋回飛行を行つて臺陽、蘇澳、花蓮港と臨陽東海岸各都市の上空を訪問して再び臺北に歸來し十一日は臺北練兵場を出發して來た道を引返し午後一時三十分新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄と西海岸各都市の上空に訪問飛行を終つて三十分臺北を離れ新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄と西海岸各都市の上空に訪問飛行を終つて歸來に就くこととなつてゐる、尚ほ愛國號は十二日午前八時高雄を出發して一路東京に向ひ午後一時三十分東京飛行場に着陸する筈である、愛國號の飛行は十二日早朝同地を離陸恒春、臺東、玉里の上空を經て十一日午前八時花蓮港と臨陽東海岸各都市の上空に訪問飛行を終つて歸來に就くことなつてゐる、尚ほ

漢文臺灣日日新報

十三日貴族院本會議

上山氏前言取消及陳謝

十三日東京電。十三日貴族院本會議。午前十時開議。劈頭上山滿之進氏登壇(欲就一身上辯明來意言)。去七日本議場。余之質問演說中。有明書云々。或批評既成政黨言詞。殊右不足之點。爲解世間疑惑。于茲取消。而及于當時之演說內容。諸賜用詰。不可不十分注意。殊如即于爲至九須以愼重態度。自不待言。然余于演說後綱舉之。發見有違所志之不用意言詞。故欲自行取消。正待其期會。適因衆議院諸君注意。且聞

(他方面亦爲問題。于茲取消。茲對諸君之心深。余非欲辯個人上山與貴族院議員之上山區別。然時或自覺有缺用意。何則自知對不住。故對余雖只如何制裁。亦當甘受。

仰以叮嚀至直取消陳謝。

次入日程。

一、請願委員長報告。

委員長請願書報告。

二、遠洋漁業獎勵法中改正法律案。(政府提出衆議院送附委員長報告)

委員長足立鐵藏報告。

三、大正十二年法律第十二號中改正法律案(同委員長報告)

二十九。東京帝國大學農學部附屬農業教員養成所獨立請願。如委員長報告。

採擇。十時四十分散會。

有田次官會陸相

有田外務次官。十三日午前九時十五分。訪荒木陸相。十三日午後。就衆議院本會議提出滿洲國承認決議案。磋商政府態度。次協議四項。政治統一其他當面問題。歷三十分告退。

辭事長訪總裁

金子判官退職

裁判官更迭發令

因金子判官退職。十三日議提出本年度決算會議及協議會之議案又同下午一時開本年度第二回通常組合會。按衆議院。昭和六年度歲入出決算案。同年度歲入出決算案。同年度一般會計歲入出追加豫算案等云。

前月製茶

檢查成績

全部合格

臺灣茶檢查所。去五月中受檢查額。烏龍二千六百二十二箱。全部合格。北部茶業組合聯合會部會精。一同合唱君代終。次由同觀學藝行經告。昭和六年度之會務及昭和七年度行事如左。

一、郡育總會。二、體育練習會。三、州體育會。

彰郡教育總會

續開模擬店

彰化郡教育總會於月十二日午前十時。開於彰化第一公學校內。是郡下教員出席者二百餘名。土屋視學。述開會辭後。一同合唱君代終。次由同觀學藝行經告。昭和六年度之會務及昭和七年度行事如左。

狂婦解繫岸渡船

飄流入海遇救生還

前後六十餘時間不感疲倦

古岸所繫之舟解開。將身踏入。順流而東。會值數日來降雨溪漲。此不察之舟。竟然漂出外海。翌晨捕魚船發見。救至澎湖。

中外要電

町村長會陳情

全國町村長會代表。十三日午前九時。訪齋藤首相就農村救濟。地方稅輿上反對及町村會議員待遇改善三項。面呈全國町村長會議之決議。手交布所陳情。

本週買金價格

日銀本週中。產金買上價格七圓二十七錢。比前週貴九錢。尚非準爲時。三十二弗半。

討共匪軍會議

何成濬。徐源泉兩氏。因蔣介石氏招電。昨來發漢口赴廬山。又何應欽。今朝發漢口往廬山。長江一帶將領。翹々集中廬山。兩三日中。同地將開一大軍事會議。協議共產軍討伐策。

貴族院豫算總會

十三日東京電。貴族院豫算總會。十三日午前十時十七分開會。直入質疑。

非田男　對上海居留民。政府直接間接之援助如何。

谷亞細亞局長　居留民救濟事業回復。山二方面援助非田男　滿洲治安維持上。外務與拓務之共同動作已是耶。

谷局長　兩省相互協力。

紀俊秀男(公正)　就農務教育費所關別特會計之設置。農務教育費額負擔之實施。意見如何。

鳩山文相　特別會計。務欲設置。金額國庫負擔。欲十分研究。

午後零時半休憩。

農務省々議決定

農村負債償還延期

十三日東京電。農林省省議結果。關農村負債整理第一段。決定將低利資金償還期限延期。即同省關係低資金供給額。九億一千百三十七萬三千八百五十圓。其中既融資濟者七億圓。而償還濟者。其中之四億圓未償還。者有三億圓。其中。于七年九月末。至償還期限者有八千萬圓。其期限延長。爲當面之問題。就此期限。有一律延長一年及依種目區別之兩說。然償還期限延長爲確定。

嘉南大圳

開決算會議

嘉南大圳組合。訂來十五日午前十時。假臺南州會

意領事館

新設於臺北

事務官亞講師

意大利國政府。此次決定於臺北。新設領事館。任命亞北帝大講師。亞爾卓汝醫氏。爲本島駐在意大利國領事館事務官。領事館。置在市內表町一丁目。昨來發漢。訪齋藤首相。報告視察經過。

南投三村落

新點電燈

無散宿所不便

南投郡下赤水、大庄、崁子腳。者番由電力社。架設電燈三百餘盞。月十日點燈。第一次點宿所。仍由南投出張。路途遙遠。芒過屯墾區。故障。動極三數日。始見派工。前來修理。住民多感不便云。

南投業佃團

上北視察日程

南投郡下各街庄。舊農家及資產家。一行十餘名。由中西郡屬引率之下。將赴北部視察業事業。行程訂十五日由南投出發。經臺中。銅鑼庄三塊厝。而赴新竹一泊。十六日由新竹赴湖口庄山崎然後。到臺北一泊。十七日赴淡水折返臺北再泊。十八日赴八堵。轉東等處。夜中又返臺北一泊。十九日歸宅。行程按五日云。

內臺航路案可決

十三日東京電。鹿兒島縣選出代議士永田良吉氏。提出內地臺灣間航空輸送開始所關連補償法律案。併予貴族院。十二日內衆議院所開法律案。併予貴族院。十二日內衆議院所開法律案。併予貴族院。十二日內衆議院所開